

今中研究室

電気自動車のカーボンフリー充電を目指して



人間・社会系部門
エネルギーシステムインテグレーション社会連携研究部門

需要側電力システム工学

<http://www.ogimotolab.iis.u-tokyo.ac.jp/imanaka/index.html>

電力システムの状況に応じてIoT技術で電気自動車の充電をコントロール

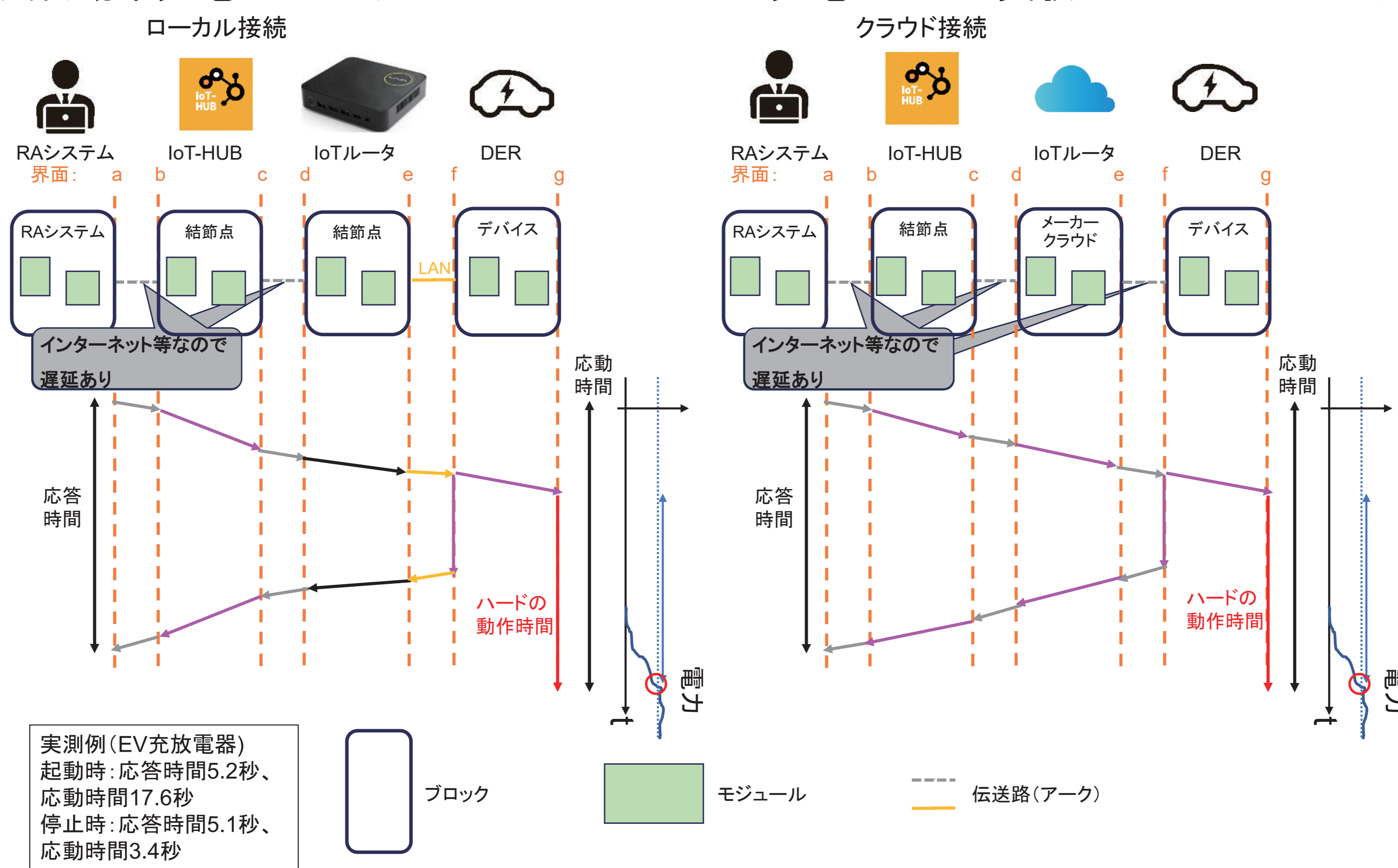
電気自動車が脱炭素化に役立つには、再生可能エネルギーでうまく充電する必要があります。また、電力のひっ迫時には電池の残量も見ながら充電を減らすことが有効です。本研究室ではIoT-HUBを使いながら、電力システムに合わせて電気自動車の充電を制御する新しい充電サービスを研究しています。研究者が開発したサービスをシームレスにアプリで使えるようにし、充電テストベッドで使ってもらっています。また、DERの通信の応答や実際の応動を記述するリファレンスモデルを需要側電力システム研究会で構築しています。



電気自動車充電テストベッド



充電サービス実験のシームレスシステムのアプリ



分散エネルギー資源(DER)のリファレンスモデル モデル0の概要

